

**分析信頼性実務者レベル講習会**  
**第18回セラミックス原料・鉱石類分析技術セミナー**  
(ISO/IEC 17025 分析試験所の認定における技術教育として)

主催 (公社) 日本分析化学会

共催 (一社) 日本鉄鋼協会・(公社) 日本セラミックス協会 (予定)

セラミックス原料・鉱石類の分析技術は、関連分野の製造技術の進歩に大きく貢献し、技術レベルは世界最高水準に到達しています。これは関連各社の優秀な分析研究者の真摯な努力と技術蓄積の結果ですが、熟練技術者の減少は著しくなっています。これらの技術・技能の伝承を目的に、本会では各分野で実務経験をもつ専門家を講師として招き、標記セミナーを開催します。

本セミナーでは、セラミックス原料・鉱石類の分析技術について、分析上のノウハウを含めた試料前処理方法並びにこの分野の分析を精確に行うための機器分析方法の講義を行います。また、分析技術伝承が不可欠な分析手法に関する実技分析に関して、鉄鉱石試料中の全鉄の容量法、シリカの重量法やマンガン、カルシウム、マグネシウムなどの不純物分析法を、セラミックス試料では、ファインセラミックス試料中の全ケイ素の重量法、全炭素の機器分析法やアルミニウム、カルシウム、鉄などの不純物分析法のいずれかにつき、実技試験を実施していただきます。今後の国際的な分析試験所認定制度の対応も図れるように、講義を受講して実技及び筆記試験に合格した受講者には実技試験に対応した分析分野に関して実務者レベルの修了証書を公益社団法人日本分析化学会から発行します。本修了証書は、セミナー参加者の所属機関が ISO/IEC 17025 に基づく分析試験所の認定を受ける際には、標記分析に関する技術的教育を受けた実績として評価することが試験所認定機関との間で合意されています。奮ってご参加ください。なお、申込された方で質問等ありましたら、事前に事務局まで FAX またはメールで連絡ください。講習日に対応し、受講者全員で共有させていただきます。

<b>日程</b> 受講申込締切	2019 年 9 月 30 日 (月)
講習日 (講義, 分析試料配布, 筆記試験)	2019 年 10 月 31 日 (木) ・ 11 月 1 日 (金)
実技試験結果提出	2020 年 1 月 24 日 (金) 締切

**会場** 五反田文化会館第1会議室 (〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-32-2, 交通: 五反田駅 (JR 山手線, 地下鉄都営浅草線, 東急池上線) 徒歩 3~4 分)

**対象者** セラミックス原料・鉱石類の分析実務を担当する技術者あるいは関連部門のスタッフ、管理者。

**目的** 分析技術技能の向上と分析試験所認定へ向けての個人技能の確認と技術の修得等の教育・訓練。

**実技試験試料** 鉄鉱石またはファインセラミックス

**受講料** 受講は以下の2つから選定してください。

1) **全受講 (実技試験, 講義)**: 日本分析化学会・共催学協会会員 (含団体会員) 46,000 円, 会員外 71,000 円。但し, 下記実技試験分析項目の1項目の受講料です。以降1項目追加毎に

10,000 円の追加が必要となります。

**2) 講義のみ受講：**日本分析化学会・共催学協会会員（含団体会員）21,000 円、会員外 41,000 円。

**募集定員** 30 名。（10 名未満の場合、中止する場合があります。）

**実技試験分析項目** ①鉄鉱石中全鉄の容量法、シリカの重量法、②鉄鉱石中の不純物分析法、③セラミックス原料中の全ケイ素の重量法、④セラミックス原料中の不純物分析法。（①から④のいずれかを選択。なお、すべての実技試験を受講することも可能です）。

**講義** セラミックス原料・鉱石類・非鉄金属原料の分析を行う上での注意点や問題点などについて講義の後、筆記試験を行います。第 1 日目の講義終了後、講師を囲んで参加者全員で技術交流会を行います。質疑応答も技術交流会で行いますので、参加をお願いします。

**実技試験** 講義後に配布した試料を規定された鉄鉱石または炭化ケイ素原料の分析方法で分析し、提出日までには本会に提出していただきます。

**判定** 上記いずれかの受講者には受講証を、実技試験と筆記試験ともに合格された方には修了証書を発行します（講習会終了後に郵送）。筆記試験に合格できなかった受講者には追試の機会も考えております。

**講義内容**（※講演演題及び講師は予定です。）

第 1 日目 {13.00～18.45}

挨拶 (13.00～13.05) (実行委員長) 吉川 裕泰

1. (13.05～15.00) 鉄鉱石の化学分析法 (Yoshikawa Sci. Lab.) 吉川 裕泰

①重量分析法、機器分析法

②不純物成分分析法

2. (15.10～17.00) セラミックス・ファインセラミックスの化学分析法

(東芝ナノアナリシス) 小沼 雅敬

①容量・重量分析法、機器分析法

②不純物成分分析法

3. (17.10～18.45) 技術交流会（質疑応答含む）

第 2 日目 {9.20～15.10}

4. (9.20～10.40) 非鉄金属原材料分析法 (三菱マテリアル) 林部 豊

5. (10.50～12.00) 原子吸光分析法・ICP 発光分光分析法 (JFE テクノリサーチ) 藤本京子

昼休み

6. (13.00～14.10) 蛍光 X 線分析法・ガス分析法 (元 JFE テクノリサーチ) 石橋 耀一

7. (14.20～14.40) 実技試験の要領説明

8. (14.40～15.10) 筆記試験

**受講申込方法** 日本分析化学会ホームページの「Navigation」→「講習会、セミナー」→「セラミックス原料・鉱石類分析技術セミナー」ページにある「受講申込用紙」をダウンロードしてください。以下の事項をご記入のうえ、E-mail に添付してお申し込みください。(1) 「第 18

回セラミックス原料・鉱石類分析技術セミナー」と題記，(2) 受講者氏名，(3) ふりがな，(4) 年齢，(5) 勤務先（この部分は合格者一覧に記載されますので正確にお書きください），(6) 勤務先（連絡先）住所（郵便番号，所在地，所属，電話・FAX 番号，E-mail），(7) 会員区分（本会会員は会員番号明記，共催学協会会員の場合は，学協会名と会員番号を明記，会員外），(8) 受講区分の選択，(9) 配布希望試料番号（①，②，③，④，全て），(11) 受講料金額を明記の上お送りください。(10)・(12) は必要に応じてご記入ください。会場地図等の最終案内は会期の一週間前頃に E-mail にてお送りします。なお，電話での申し込みは受け付けません。

**送金方法** 受講申込をいただきますと，受理通知をお送りします。請求書は受講申込締切の後に送付いたしますので指定口座に受講料をお振り込みください。振込手数料は貴方でご負担ください。なお，受講料の返金はいたしませんのであらかじめご了承ください。

**申込・問合せ先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号 日本分析化学会セラミックス原料・鉱石類分析技術セミナー係〔電話：03-3490-3351, FAX：03-3490-3572, E-mail：koms@jsac.or.jp〕